

3類型	鉋工業品及びその生産技術	番号	8-24-002
地域資源名	伊万里・有田焼	認定日	平成24年10月1日
地域	佐賀県有田町	所管省庁	経済産業省

事業名：有田焼で、電子レンジ・オーブンで使える調理器兼食器の商品開発と販路開拓

会社名：株式会社大慶
(共同申請者：親和陶磁器株式会社)
 連絡先：TEL:0955-46-2323
 FAX:0955-46-2324

所在地：佐賀県西松浦郡有田町下山谷乙1162-12
(佐賀県西松浦郡有田町応法丙3612)
 H P : <http://www.daikei-arita.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・自社の持つ耐熱強化磁器の開発技術並びに蒸気調節に関する特許技術を活用し、デザイン性、安全性に優れ、「温める」、「焼く」、「煮る」、「蒸す」、「湯煎」の1台5役の機能を持つ磁器製の電子レンジ・オーブン対応調理器兼食器の開発及び販路開拓を行う。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・有田焼独自の美しい絵柄、華やかで上品な色彩、上質な質感を持ち、電子レンジから取り出してそのまま食器としても使える高いデザイン性。
 ・特許技術により「蒸す」、「湯煎」といった蒸気による調理が可能。
 ・特殊な土、釉薬等を使い、通常の焼成温度よりも高い温度で焼成しているため、通常の磁器の3倍の強度を持ち、耐熱性に優れておりオーブンでも使用可能。



◆市場性

電子レンジの世帯普及率は100%近くあり、これを利用した調理機会の増加・料理メニューの普及が高まっていることに加え、個食の増加傾向にある現状においては、機能性(1台5役)、デザイン性(調理が出来る食器)、耐久性、安全性の高い調理器兼食器に需要の拡大が見込まれる。



◆販路

国内はインターネット、カタログ通販を主体に、海外は貿易商社と代理店契約を締結し販売を行う。

地域資源における関係事業者との連携

・材料の安定供給のため、地域の材料供給者との連携を強化する。
 ・商品開発においては、佐賀県窯業技術センターと連携し、生産は共同申請者の親和陶磁器(株)が行う。